

日本大学大学院商学研究科博士前期課程  
一般・社会人入学試験（第1期）  
外国人留学生入学試験（第1期）

# 外国語

## 注 意

- 1 試験開始の合図があるまで問題冊子を開かないでください。
- 2 試験開始の合図があったら、解答用紙に記載された専攻名などが出願内容と同じであるか確認してください。
- 3 この問題冊子は、全ての専攻・科目が一冊に綴じられています。ただし、商学・経営学専攻の外国語（日本語）の第2問は別冊となります。出願書類に記載した専攻・科目とは異なる専攻・科目を解答しないように注意してください。
- 4 問題は、第1問と第2問があります。第1問と第2問の両方とも解答してください。
- 5 解答用紙は、第1問と第2問に分かれています。
- 6 解答用紙の所定欄に、受験番号と氏名・フリガナを必ず記入してください。
- 7 解答は、解答用紙に記入してください。
- 8 解答時間は90分です。
- 9 問題冊子と解答用紙は必ず提出してください。 ※持ち帰らないこと。

専攻名	受験番号	氏名（フリガナ）

※試験開始の合図があるまで記入しないでください。

# 商学・経営学・会計学専攻（共通）

英 語

## 商学・経営学・会計学専攻（共通）

### 第1問

次の英文を読んで下記の設問に解答しなさい。

この部分は著作権の都合上、  
公開できません。

(2ページ目)

設問1

何について書かれた文章であるかを簡潔に述べなさい。

設問2

設問1の対象における考慮すべき事項を、英文に沿って4点あげなさい。

設問3

下線部を日本語に翻訳しなさい。

# 商学・経営学専攻（共通）

英 語

# 商学・経営学専攻（共通）

## 第2問

以下の英文を日本語に訳しなさい。

この部分は著作権の都合上、  
公開できません。

(出所) John D. Turner (2014), *Banking in Crisis: The Rise and Fall of British Banking Stability, 1800 to the Present*, Cambridge University Press, pp.6-7.

# 会計学専攻

実施なし

英 語

# 商学・経営学・会計学専攻（共通）

日 本 語

# 商学・経営学・会計学専攻（共通）

## 第1問

次の問題文を読み、後の問いに答えなさい（解答は別紙「解答用紙」に書くこと）。

この部分は著作権の都合上、  
公開できません。

(2ページ目)

この部分は著作権の都合上、  
公開できません。

(3ページ目)

## この部分は著作権の都合上、 公開できません。

(齋藤英香「「公益資本主義」は株式市場から消えるのか 利益なき文化事業に批判 DIC 美術館休館の波紋」『日経ビジネス』第2300号、2025年7月28日、日経BP)

問1 二重下線部A～Eの漢字の読みを平仮名で書きなさい。

問2 空白部 ( a ) ～ ( j ) に入る語として最も適切なものを①～④から一つずつ選び、番号で答えなさい。

( a ) ① なお ② また ③ しかし ④ ところで

( b ) ① カマ ② メス ③ ナイフ ④ ノコギリ

( c ) ① 的外れな ② 利己的な ③ おざなりな ④ まっとうな

( d ) ① 一件落着 ② 準備万端 ③ 有害無益 ④ 優柔不断

( e ) ① では ② 反面 ③ そして ④ とはいえ

( f ) ① 一方 ② だから ③ そのように ④ そうでないと

( g ) ① が ② は ③ も ④こそ

( h ) ① で ② に ③ を ④ から

( i ) ① 見込まれる ② 見込みる ③ 見込むる ④ 見込める

( j ) ① 具現化 ② 抽象化 ③ 流動化 ④ 反面教師化

問3 下線部1「資本コスト経営を求める「外圧」の強まり」とは、具体的にどのようなことを指すのか。80字以上、100字以内で説明しなさい(句読点・括弧も一字分とする。段落分けはしないこと。以下の問4～7でも同様)。

(4ページ目)

問4 下線部2「聖域ではない」とは、どういう意味か。10字以上、20字以内で説明しなさい。

問5 下線部3「共通言語」とは、どういうものか。20字以上、30字以内で説明しなさい。

問6 下線部4「ベネッセは事業と文化をバランスさせる仕組みづくりに取り組んだ」とあるが、具体的にどのような取り組みだったのか。40字以上、50字以内で説明しなさい。

問7 下線部5「屋台骨として同社を支える」とは、どういう意味か。20字以上、30字以内で説明しなさい。

# 商学・経営学専攻（共通）

日 本 語

商学・経営学専攻（共通）

第2問

この部分は著作権の都合上、  
公開できません。

次の文章 **A**（本文）は、P・F・ドラッカー『プロフェッショナルの条件―いかに成果をあげ、成長するか―』（上田惇生編訳、ダイヤモンド社、二〇〇〇年）の一節である（出題の関係上、一部改変）。  
これを読み、以下の設問1～設問7に解答しなさい。

(2ページ目)

この部分は著作権の都合上、  
公開できません。

この部分は著作権の都合上、  
公開できません。

### 設問 1

**A (本文)** 「知識社会と組織社会」で論じられた「知識社会」の特徴に関する説明として、文脈に即して最もよく当てはまるものはどれか。以下の①～⑥のなかから一つを選び、該当する記号を解答欄に書きなさい。

- ① 個人が組織に属し、協働や管理によって社会機能を果たす社会。秩序や効率を重視し、知識の活用を目的に据える。
- ② 大量生産・大量消費を基盤としつつ、IT産業が経済の中心となる社会。生活の利便性とスマート化が特徴的である。
- ③ 資本主義の限界を超えて、情報と知識の自動処理が経済活動の主流となる社会。従来の所有形態や労働観が変容する。
- ④ インターネットが経済生活の基盤となる社会。情報流通が高速化・双方向化し、個人の発信力やつながりが拡大する。
- ⑤ 専門知識や情報が中心的資源となる社会。知識人はこの社会で価値を発揮するが、組織との関わりが不可欠となる。
- ⑥ AIが経済活動と日常生活に深く浸透し、意思決定や自動化が進む社会。効率性向上とともに倫理的課題が問われる。

### 設問 2

**A (本文)** 「テクノロジー教育ある人間の条件」における「教育ある人間」に関する説明として、文脈に即して最もよく当てはまるものはどれか。以下の①～⑥のなかから一つを選び、該当する記号を解答欄に書きなさい。

- ① 幅広い教養と専門知識を持つとともに、ITに関する知識も有し、それらを社会で適切に活用できる能力を備えた人。

- ② ポスト資本主義社会において、他者への敬意と責任感を持ち、正義や公共心に基づき行動できる人格的に成熟した人。
- ③ 教養や知識を持つだけでなく、専門知識を社会的対話の中で理解・活用し、知識社会における中核的存在とされる人。
- ④ 最新情報を不断に収集しつつ、与えられた情報を鵜呑みにせず、自ら考え、専門家に劣らぬ水準の知識量を有する人。
- ⑤ 大学院で専門教育を受け、高度な知識と技能を備えたと同時に、それを社会課題の解決や他者のために活用できる人。
- ⑥ 専門領域におけるAIの応用可能性を理解し、その力を慎重かつ的確に用いて人間社会の調和と発展に寄与しうる人。

### 設問3

A(本文)における(中略へ1)のところで紹介されていたと推測される話題は次のうちのどれか。文脈に即して最もよく当

てはまるものを、以下の①～⑥のなかから一つを選び、該当する記号を解答欄に書きなさい。

- ① テクネの学位は古くから存在し、専門職が生計の手段となったが、私生活では職業の話 avoid するのが教養とされた。
- ② ギリシャ・ローマ時代には、自由市民が労働を卑しめ、政治や哲学など精神的活動こそが教養ある営みとされた。
- ③ すでに十九世紀以前から専門性と私生活の境界が曖昧になり、仕事を通じた自己表現や社会参加が重要であった。
- ④ かつての中国では、科擧により知識人が官僚となり、実務よりも文を尊び、職業より教養や徳が重んじられていた。
- ⑤ 江戸時代の日本では、武士が教養を重視し、職業に貴賤の観念があり、実学よりも儒学などの修養が尊ばれていた。
- ⑥ 現在では、仕事や専門分野の話が日常的に語られ、職業が個人のアイデンティティと深く結びつくようになった。

### 設問4

A(本文)における(中略へ2)のところで紹介されていないと推測される事例は次のうちのどれか。文脈に即して最もよく

当てはまるものを、以下の①～⑥のなかから一つを選び、該当する記号を解答欄に書きなさい。

- ① 地質学は物性物理学の応用により、地球の構造や動態の理解が大きく進展させることに貢献した。
- ② 歴史学は心理学や統計学、技術的分析の導入により、解釈方法や研究方法が大きく変化している。
- ③ 考古学は遺伝学の進展により、人類の起源や移動の解明が進み、新たな探究が可能となっている。
- ④ 医学では専門分化が進み、臓器ごとの細分化により、全身を総合的に診る医師が減少している。
- ⑤ 各学問分野は他分野の理論や技術の影響を受けて変化し、学際的・複合的な統合が進んでいる。

⑥ ブキヤナンは経済理論を政治に応用し、従来の政治学的前提を覆してノーベル経済学賞を受賞した。

設問5 以下のB(要旨)はA(本文)の内容を要約した文である。文中の空欄a～fに当てはまる言葉を、以下のA語群

(甲)▽から一つずつ抜き出し、該当する番号(①～⑩)を解答欄に記入しなさい。

B(要旨)

本論はa社会における「教育ある人間」の条件がテーマである。a社会は、b社会であると同時にc社会でもあり、「教育ある人間」は両者の文化に通じることが求められる。b人とc人は対立せず、dと相互理解の中で社会を支える存在である。従来においてテクネ(専門b)はeの一部とされてこなかったが、今日では専門bがeの中核を成し、相互理解の基盤として位置づけられるべきである。また、現代社会ではbが高度に専門化しており、他分野のbを理解・連携できる能力が不可欠である。そのため、専門家には、自らのbを社会全体にとって意味あるものとする責任がある。これにより、bは閉ざされたものでなく、公共的fの基盤となる。

A語群(甲)▽①ポスト資本主義、②社会主義、③封建主義、④知識、⑤情報、⑥経済、⑦技術、

⑧組織、⑨科学、⑩対話、⑪対照、⑫対立、⑬対極、⑭均衡、⑮闘争、⑯教養。

設問6 以下のC(感想)は、A(本文)に対して、ある読者が執筆した感想文である。文中の空欄g～mに当てはまる言葉

を、以下のA語群(乙)▽から一つずつ抜き出し、該当する番号(①～⑯)を解答欄に記入しなさい。

C(感想)

ドラッカーがgに論じた「知識社会と教育ある人間」の構想は、今日において核心的な意義を有している。「専門知識のh知識化」、「知識と組織の両文化への理解」、「専門家の社会的責任」などの論点はますます重要性を増している。著者が議論を展開した当時と比べると、現代はかつてない速度で知識が生まれ、iな連携が求められる時代である。

生成AIやバイオテクノロジー、量子計算などは、その恩恵を活かすにも危険を制御するにも専門外の人々による基本的な理解と社会的対話が必要であり、専門家が知識を公共化する努力は民主的な意思決定の基盤として不可欠である。

一方で、今日では当てはまらない部分もある。ドロッカーが前提とした「知識人」**j**「教育を受けた職業人」という構図は、**k**「やギグワーカーのように高度な知識を持ちながらも組織に属さない働き方が注目されるようになり、「組織社会」の枠組みが変化しつつある。また、情報の大衆化により、知識の権威性や専門性もかつてほど自明ではなくなった。

しかし、それでもドロッカーの視点は、今日と未来に重要な示唆を与えている。それは、知識を閉じたものとしてではなく、社会と**m**「されたもの」として捉える視座である。知識が無自覚に使われれば社会に分断と誤情報を招くが、自覚的に社会的責任と対話に基づいて扱われれば、真に創造的かつ持続可能な未来の基盤となりえる。

ドロッカーの論旨は、専門知の「公共知」への転化を通じて、知識社会における倫理・対話・共同性の重要性を再確認する道標であるといえるだろう。

〈語群〉**z** ①十九世紀、②二十世紀、③二十一世紀、④一般、⑤汎用、⑥特殊

- ⑦初等、⑧中等、⑨高等、⑩専門特化的、⑪分野横断的、⑫個別具体的、
- ⑬フルタイム雇用、⑭終身雇用、⑮非正規雇用、⑯対峙、⑰隔絶、⑱接続。

設問7

**C** (感想) を参考にしつつ、**A** (本文) に対するあなたの意見を百八十字以上二百字以下の日本語で書きなさい。

# 会計学専攻

日本語

# 会計学専攻

## 第2問

次の文章に基づいて、以下の問題に答えなさい。なお、解答に際しては、文頭に問題番号を記すこと。

この部分は著作権の都合上、  
公開できません。

(『原価計算基準』昭和37年11月8日、大蔵省企業会計審議会中間報告)

- 問題1 実際原価と標準原価の相違を、消費量の観点から説明しなさい。  
問題2 実際原価と標準原価の異同を、価格の観点から説明しなさい。  
問題3 標準原価の種類を列挙しなさい。  
問題4 問題3で解答した標準原価のうち、この基準にいう「制度としての標準原価」とされるものは何か。  
問題5 問題3で解答した標準原価のうち、この基準にいう「制度としての標準原価」ではないものは何か。  
問題6 問題5について、当該標準原価が「制度としての標準原価」ではないとされる理由を説明しなさい。